

## 競技概要(鳥取予選)

【競技方法】 ・18 ホールストロークプレー

【予選通過】 ・プロ 20 位タイ、アマ 10 位タイまでが決勝ラウンド進出

【使用ティ】 ・男子プロ・研修生、男子アマはチャンピオンティ (黒) 使用

・シニア(満 50 歳以上)の男子プロ・研修生、男子アマはバックティ (青) 使用

・女子プロ・研修生、女子アマはレギュラーティ (白) 使用

【その他】 ・2 点間距離計測機の使用を可能とする(高低差機能は禁止)

・アウト・オブ・バウンズの境界は、白杭をもって標示とする。

・修理地の区域は、青杭または白線をもってその限界を標示する。

・レッドペナルティーエリアは、赤杭または赤線をもってその限界を標示する

・ジェネラルエリアにおいて、球がその勢いで地面に食い込んでいるときは罪無しに拾い上げ、地面に食い込んでいた場所の直後を基点に 1 クラブレンジス以内のジェネラルエリアにドロップをする。

・カート道路や舗装された道路、サブグリーン(グリーンエッジを含む)はプレー禁止とする。その際、スタンスがかかる場合も救済を受けなければならない。

・一部グリーンとグリーンエッジの境界に溝があり、溝に球が触れている場合はオングリーンとする。

### ・アマチュア救済措置

ショートホールはプレーイング 4 を選択できる。

6 番 8 番 12 番においては黄色の円をドロップエリアに 2 打罰でプレイを再開できるものとする。

・ホールとホールの間では、練習ストロークをしてはならない。ただし、ハーフトーン時のパッティング練習のみ認める(練習場及びアプローチ練習は禁止)

・プレー中にて処置について疑問がある場合は 2 つの球をプレーしてそのホールを終えることができる。その際スコアカードを提出する前に、競技委員に報告しなければならない。